

会議概要

件 名	令和7年度 第2回鹿児島市公共交通ビジョン協議会の開催について
日 時	令和7年11月10日（月） 14時00分～15時30分
場 所	青年会館（教育総合センター3階）
出 席 者	鹿児島市公共交通ビジョン協議会 委員22名（5名欠席）
会 次 第	1 開 会 2 報 告 コミュニティ交通部会の協議状況 公共交通不便地における持続可能な交通手段見直し方針（案）について 3 そ の 他 4 閉 会
主な内容	【報告】 公共交通不便地における持続可能な交通手段見直し方針（案）について 【主な質疑等】 （委 員）見直しにより運行距離が短くなることは運行事業者にとってメリットになるが、利用者側にも遠回りをしなくなるといったメリットもある。見せ方を工夫したらいいかもしれない。 （事務局）今後の地域との協議の際は、具体的な運行ダイヤを示すことになるので、時刻表の作成を工夫するなど、利用者が分かりやすい見直し効果の説明に努めたい。 （委 員）小中学生の利用もあるが、入学や卒業などで年度によって利用状況が異なってくるが、状況の変化にどう対応するのか。 （事務局）これまでの調査で利用が確認された地域については、見直し後も利用できるように対応している。運転手不足の課題もあり、対応が難しい面もあるが、今後については地域の利用状況を見ながら判断していきたい。 （委 員）関吉の疎水溝などの区域の乗合タクシーは、エリア内に居住する住民しか利用できないのか。 （事務局）現在は、公共交通不便地に居住する住民のみ利用できるが、利用可能な区域と目的地の条件を満たしていれば、誰でも利用できるようにしたいと考えている。 （委 員）乗合タクシーへの転換により、あいばすと乗合タクシーを乗り継ぐ必要があると思うが、乗継割引、回数券などは検討していないのか。 （事務局）乗合タクシーにおいても、同地域内であれば、これまでと同様の目的地が設定されており、影響はあまりないと考えている。回数券については地域懇話会でも意見があったが、運用上の課題もあるので今後検討していく。乗継の利便性向上は、市全体の交通ネットワークを形成していく中でも検討を行う。 （委 員）運賃については民間路線バスの運賃を踏まえ、慎重に検討していただきたい。 （事務局）今回の見直し方針で案を提示したが、運賃については地域公共交通会議の運賃協議部会にて協議を行う。 （委 員）広報についてはどのように行う予定か。 （事務局）地域からも乗合タクシーについては内容や予約方法について詳しく知りたいとの意見が多くみられた。地域での説明会を通して周知広報を行っていく。